

## 2025 年度 授業計画(シラバス)

|                                                                                                           |       |             |                                                          |      |           |                                           |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------------|----------------------------------------------------------|------|-----------|-------------------------------------------|
| 学 科                                                                                                       | 薬業科   |             | 科 目 区 分                                                  | 専門分野 | 授業の方法     | 講義                                        |
| 科 目 名                                                                                                     | 皮膚化学  |             | 必修/選択の別                                                  | 必修   | 授業時数(単位数) | 30 (2) 時間(単位)                             |
| 対 象 学 年                                                                                                   | 1年    |             | 学期及び曜時間                                                  | 後期   | 教室名       |                                           |
| 担 当 教 員                                                                                                   | 西岡 利子 | 実務経験とその関連資格 |                                                          |      |           |                                           |
| 《授業科目における学習内容》                                                                                            |       |             |                                                          |      |           |                                           |
| 本講義では皮膚の構造から皮膚再生、そして日焼け、シミ、肝斑等のメカニズムとその予防等について学び、それぞれに対応する化粧品についての知識を得ることにより、就職先企業での接客業務や製品開発に役立てることができる。 |       |             |                                                          |      |           |                                           |
| 《成績評価の方法と基準》                                                                                              |       |             |                                                          |      |           |                                           |
| 試験素点70%＋出席点20%＋平常点10%                                                                                     |       |             |                                                          |      |           |                                           |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》                                                                                         |       |             |                                                          |      |           |                                           |
| オリジナルプリント                                                                                                 |       |             |                                                          |      |           |                                           |
| 《授業外における学習方法》                                                                                             |       |             |                                                          |      |           |                                           |
| 様々な用途別化粧品について日常的に配合成分と用途を見るようにしてください。                                                                     |       |             |                                                          |      |           |                                           |
| 《履修に当たっての留意点》                                                                                             |       |             |                                                          |      |           |                                           |
| インターネットには様々な情報が載っていますが、出典の明らかなものを見極めてしっかりと取り入れてください。                                                      |       |             |                                                          |      |           |                                           |
| 授業の方法                                                                                                     |       | 内 容         |                                                          |      | 使用教材      | 授業以外での準備学習の具体的な内容                         |
| 第1回                                                                                                       | 講義形式  | 授業を通じての到達目標 | 皮膚の構造と機能について理解できる                                        |      | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|                                                                                                           |       | 各コマにおける授業予定 | 表皮・真皮・皮下組織のそれぞれの役割                                       |      |           |                                           |
| 第2回                                                                                                       | 講義形式  | 授業を通じての到達目標 | 皮膚の構造と機能について理解できる                                        |      | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|                                                                                                           |       | 各コマにおける授業予定 | 皮膚付属器である毛・毛包・汗腺・脂腺のそれぞれの役割                               |      |           |                                           |
| 第3回                                                                                                       | 講義形式  | 授業を通じての到達目標 | 皮膚のターンオーバーについて理解できる                                      |      | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|                                                                                                           |       | 各コマにおける授業予定 | 表皮と真皮の境目に位置する基底細胞から分裂した角化細胞から上層に向かい、最終的に表皮最外層になるメカニズム、周期 |      |           |                                           |
| 第4回                                                                                                       | 講義形式  | 授業を通じての到達目標 | 日焼けのメカニズムについて理解できる                                       |      | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|                                                                                                           |       | 各コマにおける授業予定 | 急性症状と色素沈着の原因と症状                                          |      |           |                                           |
| 第5回                                                                                                       | 講義形式  | 授業を通じての到達目標 | 雀卵斑について理解できる                                             |      | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|                                                                                                           |       | 各コマにおける授業予定 | 雀卵斑(シミ)の原因と対処法                                           |      |           |                                           |

| 授業の方法 |      | 内 容         |                                             | 使用教材      | 授業以外での準備学習<br>の具体的な内容                     |
|-------|------|-------------|---------------------------------------------|-----------|-------------------------------------------|
| 第6回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | ソバカスについて理解できる                               | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | ソバカスの原因と対処法                                 |           |                                           |
| 第7回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 肝斑について理解できる                                 | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 肝斑の原因(女性ホルモン、ストレスや刺激、紫外線等)とその対処法            |           |                                           |
| 第8回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 紫外線について理解できる                                | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | UV-A、UV-B、UV-Cについて                          |           |                                           |
| 第9回   | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 紫外線吸収剤について理解できる                             | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | t-ブチルメキシジベンゾイルメタン、メキシケイヒ酸メチルヘキシル、オキシベンゾン-3等 |           |                                           |
| 第10回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 紫外線散乱剤について理解できる                             | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 酸化チタン、参加亜鉛等                                 |           |                                           |
| 第11回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 日焼け止めの使用法について理解できる                          | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | SPF、PA                                      |           |                                           |
| 第12回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | メラニンについて理解できる                               | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | メラノサイトがメラニンに変化するメカニズム                       |           |                                           |
| 第13回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 皮膚のターンオーバーの促進について理解できる                      | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | AMP、食材等                                     |           |                                           |
| 第14回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 敏感肌について理解できる                                | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | 乾燥肌の原因と対処法                                  |           |                                           |
| 第15回  | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | アトピーについて理解できる                               | オリジナルプリント | 参考書やインターネットの情報を予め調べておく。また、講義内容はノートにまとめておく |
|       |      | 各コマにおける授業予定 | アトピー性皮膚炎の原因と対処法                             |           |                                           |